

二子玉川をもっと安全にしたい！

ふたこたまご通信

Vol.19
2017
winter



交通安全に関するアンケートを実施します

二子玉川地区交通環境浄化推進協議会では、住民発意で実現した「ゾーン30」の啓発をはじめ、交通安全に関するPR活動、子ども達への教育プログラムなど様々な取り組みを行っています。今後もこの交通安全の取り組みを通して安全な玉川にするために、地域住民の皆さんの意識をお伺いするアンケートを世田谷区との協働で下記の通り実施します。アンケート用紙が届きましたら、ぜひご協力くださいますようお願いいたします。なお、アンケート用紙の配布、分析は国土舘大学寺内義典研究室の皆さんにご協力いただきます。

配布期間	2017年12月1日から12月6日（6日間）
配布エリア	玉川3丁目及び4丁目
配布部数	およそ3000部



二子玉川地区交通環境浄化推進協議会（交通浄化）とは

1986年から駐輪場の整備に関する活動、放置自転車対策など交通環境に関する様々な取り組みを行っている団体です。

現在の主な活動としては、世田谷区の環境美化推進地区に指定されたことに伴い毎月1回の「クリーンタウン作戦」などを継続的に実施しています。

また、交通安全対策にも力を入れており、2011年に実施した、二子玉川商店街の交通安全に関するアンケート結果をきっかけに、2012年より交通部会を立ち上げました。現在、町会、PTA、地域活動団体などのほかに、小学校、高校などの教育機関、大学などの研究機関、区や警察署とも連携しながら独自の交通安全についての調査活動、交通安全に関するPR活動、子ども達への教育プログラムなどを行っています。

2014年には、都内で初めて住民発意によるゾーン30を実現するなど活動を広げています。

交通部会

- ・ゾーン30の推進・啓発事業
- ・たまチャリルール啓発事業
- ・セグウェイの交通安全利用事業など

環境部会

- ・街の美化事業（クリーンタウン作戦）
- ・放置自転車対策事業など

交通浄化これまでの活動のご紹介



たまチャリルールキャンペーン

街なかで行き交う人に「たまチャリルール」を知ってもらうために、自転車パレードや啓発動画を作成。
(カタリストBA協力) **啓発動画▶**



ゾーン30 ワークショップ

「ゾーン30」を推進するために、玉川地区の交通安全の課題を発見したり、交通安全活動のアイデアを考えたりするワークショップを実施。(世田谷区共催)



チビにこレンジャー

子ども達による運転手への安全の呼びかけや、大人にたまチャリルールを教えることを通して、交通安全を学ぶプログラムを実施。(二子玉川小学校PTA共催)



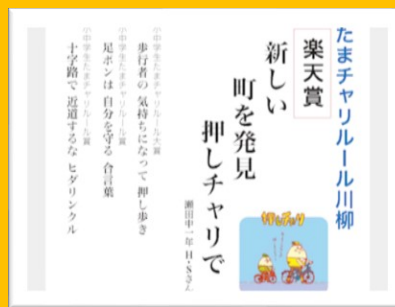
ゾーン30 除幕式/記念式典

「ゾーン30」の開始にあわせて子ども達と規制標識の除幕式を行うなど、ゾーン30をもっと多くの人に守ってもらうように毎年2月に記念式典を開催。



世田谷総合高校による立哨活動

「ゾーン30」や「たまチャリルール」を多くの人に知ってもらうために、高校生と立哨活動を実施。
(世田谷総合高校の奉仕の授業時)



たまチャリルール川柳大賞

「たまチャリルール」に親子で関心を持ってもらうために川柳を募集。地元企業や団体の協力を得て大賞などを決定。
(二子玉川小学校協力)



花みずき通りの整備の提案

花みずき通りを安全に自転車と歩行者が通行することが出来るようになるための整備案を提案。
(世田谷区・玉川警察署などとともに)



セグウェイツアーin 二子玉川

セグウェイツアー参加者と一緒にみちのコミュニケーションを深めることによって交通安全を伝える取り組みを実施。
(セグウェイジャパン・東急電鉄共催)



セグウェイごみひろい

ハロウィンイベントにあわせてセグウェイに乗りながら、街のゴミ拾いをする取り組みを実施。
(セグウェイジャパン・東急電鉄共催)